

まなびい 掲示板

▶第24回葛巻町女性のつどい

とき 12月6日（日）10:00～
 ところ ふれあい宿舎グリーンテージ
 内容 講話「すこやかに生きるためのしあわせ講座～女性が元気いっぱいになる話～」講師 佐々木志津子さん（盛岡市）
 研修報告、寸劇
 対象 会員ほか一般市民の皆さん
 参加費 800円（昼食代として）
 主催 葛巻町女性団体連絡会
 申込み 葛巻町教育委員会事務局生涯学習推進室（☎役場内線275）へ

▶サンタが家にやってくる！

葛巻町青年連合協議会（四日市信也会長）は、「サンタが家にやってくる」の訪問家庭を募集しています。
 とき 12月24日（木）18:00～
 内容 青年サンタが申し込みのあった世帯にプレゼントを届けます。希望がある場合は申込者が用意したプレゼントも渡します。
 対象 小学2年生以下の子ども
 70歳以上の高齢者
 応募 専用の申込書またははがきに、届け先住所（簡単な地図も）、氏名、年齢、保護者氏名、電話番号、対象者の将来の夢を明記して下さい。
 申込先 〒028-5495
 葛巻町公民館サンタ係
 参加費 一人500円（プレゼント代相当）
 締め切り 12月11日（金）
 詳しくは町公民館（☎役場内線162）へ

公民館図書室 イチオシの本

今月は、公民館図書室に話題の本、ベストセラーなど68冊が加わりました。
 日ごとに夜の訪れが早まっていくこの時期、ゆっくりと読書に親しんでみませんか。



終の住処 磯崎憲郎 著
 三十を過ぎて結婚した女の遠く隔ったままの歲月。日常の細部に宿る不可思議を著者がリアルに描き出す。小説にしかできない方法でこの世界があるがまに肯定する日本発の世界文学。第百四十一回芥川賞受賞作。



鷺と雪 北村薫 著
 昭和十年、廉価で操作が簡単なカメラが発売され、英子の級友もこぞって入手した。だが小松子爵家の千枝子が撮影した写真には、日本にいるはずのない婚約者の姿が。英子はその謎を解決できるのか。第百四十一回直木賞受賞作。

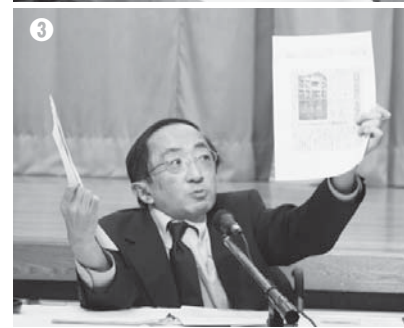
終の住処

鷺と雪

俳句を楽しもう③

俳句をもっと身近に感じ、楽しみましょう。
 葛巻俳句会（高家卓範会長）発行の「俳句会だより12月号」から、高澤安男さん(62歳・大沢)の句を事務局から紹介していただきます。
 高澤さんは俳句会に入会してまだ一年ですが、長年「葛巻写真クラブ」で鍛えた「目」が、毎日たくさんの俳句の「芽」を見つけているようです。

秋の夜の歳時記といふ宇宙かな
 秋から冬にかけて空気が澄み、月や星がきれいに見えます。高澤さんの俳句には「宇宙」が出てきます。とてつもなく大きな景の対象に「秋の夜の歳時記」がとらえられました。歳時記とは俳句の季語辞典ですが、日本人の細やかな心がちりばめられた言葉の宝箱とも言えるでしょう。高澤さんの俳句から、一冊の歳時記の中にも大きな宇宙が広がっているのだと気付かされました。私たちはこの細やかな心のDNAを誰しも持っているのですから、この夜長の季節を家族で楽しんではいかがでしょう。



- ① オープニングは五日市小学校児童による合唱
- ② 「昭和のかあちゃん展」で県立博物館講師から説明を受ける来場者
- ③ 「自分は一人じゃない。人と人とのつながりを講演した村田知己さん

江刈地区文化祭は十月三十一日と十一月一日、江刈農村センターで開催されました。恒例となった、「ジャンボカボチャコンテスト」には百十九個が出品。新記録となる二百六十三・五kgをマークした大上ミツさん（寺田）が優勝しました。
 今年は、第二十回の記念企画として、県立博物館の「昭和のかあちゃん展」の開催に併せ「昭和の暮らし（江刈版）」として地区住民から収集した貴重な写真を展示。入場者は写真に見入り、昭和初期の話題に花が咲きました。
 三十一日の午後に行われた、盛岡市在住の村田知己さんの「楽しい」「その日暮らし」を生きたあつちとこつちをつなぐ

江刈地区文化祭

メリケン粉になろう」と題した講演には約百三十人が詰め掛け、人と人とのつながりの大切さを訴えた村田さんの講演に、多くの人が涙を拭きました。
 講演を聴いた橋本光子さん（五日市）は、「マイナスイ思考だった自分が、何があっても良い方向に考え、地域の皆さんに支えられながら今の看護師という職を頑張っている」と勇気づけられました。本当に感動しました」と、興奮冷めやらぬ様子で会場を後にしました。
 ほかに、五日市小学校児童の合唱や五日市保育園園児による遊技、畑神楽などが文化祭に花を添え、江刈の里は終日にぎわいました。

北部地区文化祭

自由展示のほか、今年北部地区演芸会が復活。冬部、小田、星野の三地区から踊り手や歌い手合わせて十八組がエントリ。多彩なステージ発表に、集まった約三百人の観客からはおひねりが飛び交うなど盛大な拍手が送られました。
 体育館は、にぎやかな歌と踊りと笑い声に包まれました。



力強い舞を披露する
小田念仏舞保存会の皆さん

盛大に秋を彩る地区文化祭